

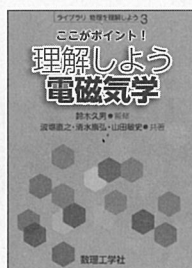
電気磁気学の基礎と応用



川口秀樹著
定価2915円

本書は、電気電子工学の基幹となる電気磁気学について、工学系の学生向けに解説。理論を体系的に順に積み上げて説明し、図を多数配置した好個の教科・参考書。

ここがポイント！ 理解しよう 電磁気学



鈴木久男監修
波場直之・清水康弘・山田敏史共著
定価2090円

本書は理工系の初学者を対象にした電磁気学の入門書。基礎を簡潔明快な形で提示し、本質の理解ができるように工夫した。また教授者用に講義の助けになる資料も準備した好個の教科・参考書。

電気電子工学入門

電磁気現象の理解から機能の実現へ



久門尚史著
定価2695円

電気電子工学の基礎から実際の回路の設計までを解説。前提知識を高校レベルの数学や物理に留め、回路シミュレータの実際の出力図をはじめ、図を多数配置した。電気電子工学としてのものの見方を習得できるよう配慮した教科・参考書。

電気電子材料

基礎理論を中心に



吉門進三著
定価2695円

本書は、固体材料の電気磁気学的性質について工学系の学生向けに解説。各種材料で共通する理論の基礎に重点を置いて詳細に説明し、図を多数配置した好個の教科・参考書。

電気電子数学基礎

近藤弘一著 定価2310円

ベクトル幾何とベクトル解析を電気電子工学など工学系への応用を念頭に学生向けに解説。実践的なスキルも身につけられるよう演習問題を数多く載せ、図を多数配置した。

寺子屋式 電磁気学講義

北 孝文著 定価2420円

マクスウェル方程式を日本語の文として読むことで直観的なイメージを持ち、電磁気学の本質を理解できるよう配慮した。

パワーエレクトロニクス 入門

谷内利明・黒川不二雄・古川雄大共著
定価2640円

パワーエレクトロニクスについて基礎的な事柄から最新技術までを概説。等価回路を用いて初学者にもわかりやすく配慮した。

高電圧工学 [第2版]

日高邦彦著 定価2915円

ナノメータの世界である電子デバイスの作製から、地球規模・宇宙規模の電気エネルギー輸送や、環境問題の解決に関する重要な原理や技術の基礎となる高電圧工学について解説。

高電圧工学概論

脇本隆之著 定価2420円

多数の図とともに例題や章末問題を配置し、高電圧現象の理解を深められるように工夫した。実験の様子を動画にしたものや、計算プログラムをWebコンテンツとして用意した。

先端 電力システム工学

横山明彦著 定価2585円

同ライブラリの「基礎 電力システム工学」の続刊。電力システムの安定かつ経済的な運用について、基礎的な理論から最新の話題までを解説。

伝送線路論

出口博之著 定価2365円

電気信号を伝送線路に乗せて伝える有線通信技術や、高周波回路素子にて必要不可欠な伝送線路論を工学系の学生向けに解説。

電磁波工学

大平昌敬著 定価2310円

ワイヤレス通信に不可欠な電磁波の伝送や放射を電気・電子系の学生向けに解説。マクスウェルの電磁方程式を出発点として基本的な事項を中心に扱う。

